

地域が育てた完熟りんご



「結城果樹園のりんごは間違いない。そう言ってもらえるのがとても嬉しい」そう話すのは亘理町逢隈中泉にある結城果樹園の三代目・結城翔太さん（31）だ。

結城果樹園では生産する全てのりんごを軒先販売と地方発送で販売しており、市場には出回らない希少なりんごで、遠方では沖縄からも注文が入る。今年は長雨による影響もなく生育も順調で、木の上で完熟させるこだわりのりんごは味・品質ともに間違いないと期待も膨らむ。

「地域に育てられたという自負がある」そう語る翔太さんの父・喜和さんは、地域の子供たちを招いて、りんご狩り体験に取り組んできた。普段は、りんご狩り体験はできないが、育ててくれた地域への恩返しと、子供たちに身近にりんご畑があることを知ってほしいとの思いから長年続けている。

今後のことについて翔太さんは、「亘理のりんごをPRするために加工品等をいろいろと考えているが、おいしいと言ってくれるお客さんたちのためにも半端なものは作れない。祖父が初めて木を植えて、父がたくさんのお客さんの心を掴んだ。自分はこれからもお客さんを大切に、味・品質本位を突き詰めていきたい」と意欲を語る。

